

## 1. 教育計画

疾病の成り立ちと回復の促進

分野	専門基礎分野 疾病の成り立ちと回復の促進	科目名	疾患がわかるV (運動器疾患)
単位・時間	形成外科疾患、麻酔科、精神疾患 と合わせて1単位30時間	対象学年	2年生
方法	講義	時期	前期
講師名 (担当授業時間数)	法人講師 遠藤 康二郎 (4時間) 法人講師 高橋 洋子 (2時間) 法人講師 高橋 直人 (2時間)		
学習目標	運動器機能に関する特徴的な病理と診断基準及び治療について学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：専門分野Ⅱ 成人看護学(10) 運動器		
参考文献			
履修上の留意	初講前に解剖生理学ワークブック等を活用し、解剖生理の振り返りをしておくこと。		
講師からの メッセージ	総論の中で骨折についての講義を行います。(遠藤)		

## 2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	脊椎・脊髄疾患	脊椎損傷 脊髄損傷 変形性脊椎症 慢性疼痛	講義	
2	2	骨折総論	骨折、脱臼 骨粗鬆症 固定法 関節運動と可動域	//	
3	2	自己免疫疾患 変形性疾患	関節リウマチ 変形性膝関節症 変形性股関節症	//	
4	2	手の外科	四肢切断 末梢神経障害	//	
5	2	評価	筆記試験	//	